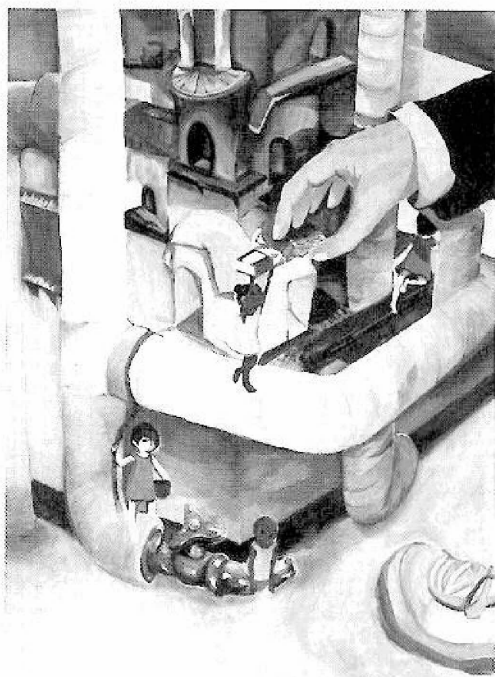


# 北海道教育美術展

## ご案内

第47回 奨励賞受賞作品



(中学校2年生の作品)



(小学校2年生の作品)

**主催** 北海道造形教育連盟 北海道新聞社

**協賛**  株式会社 **サクラバ**

**後援** 北海道教育委員会

### 開催にあたって

今年で48回目を迎える「北海道教育美術展」は、全道各地の幼稚園・保育所・認定こども園、小学校、中学校の子どもたちの作品を集めた道内最大規模の絵画作品展です。

例年、子どもたちが瑞々しい感性でとらえた驚きや感動の場面を描いた作品や、身近な人や友達に伝えたいという思いで想像を膨らませながら、自分の「かたち」と「いろ」で表現した作品が数多く集まります。その1枚1枚からは子どもたちの指導に携わられた方々の熱意も感じられ、審査研修会や展覧会を通して私たちも多くのことを学びます。

コロナ禍であっても前向きに、そしてひたむきに表現活動に取り組んだ子どもたちの素敵な作品に出合えるのが楽しみです。

この度、第48回展の応募要項が決まりましたのでご案内いたします。普段の教室での学習や造形活動でつくられた作品を、多数ご応募くださいますようお願い申し上げます。

北海道造形教育連盟 会長 東 尚典  
(札幌市立旭小学校長)

1. 対象

道内の幼稚園・保育所・認定こども園、小学校、中学校に在籍する児童・生徒

2. 規定

幼稚園や保育所、認定こども園での表現、小・中学校で図工・美術などの授業で生まれた作品であること  
※ただし、他のコンクールに出品した作品は応募できない

3. 作品の大きさ

幼稚園・保育所・認定こども園、小学校 1～4年生

- ・画用紙四つ切り大の大きさ（392mm×542mm）

※画用紙四つ切りに満たない作品は、画用紙四つ切りに貼ること

小学校 5～6年生、中学校

- ・画用紙四つ切り大、または八つ切り（271mm×392mm）

※画用紙四つ切り・八つ切りに満たない場合は、画用紙四つ切り・八つ切りに貼ること

その他

- ・積み重ねてもつぶれない、かさばらない作品であること
- ・展示したときに破れたり、接着されているものがはがれたりしないこと
- ・画用紙のサイズからはみ出さないこと

4. 応募方法

上記の作品を学校（園・所）を窓口として応募する

- ・応募票は作品の裏、右下に貼付する（次頁以降のものをコピーして使用）
- ・応募一覧表に必要事項を記入する
- ・点数や氏名の確認のために、応募者名の一覧（形式自由）を同封する
- ・作品は学年ごとに重ね、一つにまとめて送付する

5. 応募と締切

応募期間は令和4年11月15日（火）～12月12日（月）とし、12月12日（月）必着とする

6. 送付先

〒062-0912 札幌市豊平区水車町3丁目1-22 札幌市立旭小学校内 北海道教育美術展係 宛

7. 審査

- ・奨励賞100点、入選300点程度を選出する
- ・審査は12月中旬、北海道造形教育連盟会員が行う

8. 入選発表

- ・入選者には、応募校宛に郵送でお知らせする
- ・奨励賞受賞者は、1月上旬の北海道新聞紙上で発表

9. 展覧会

奨励賞作品・入選作品すべてを展示する

【場所】道新ぎやらりー（札幌市中央区大通西3丁目6 道新ビル大通館7階）

道新プラザDO-BOX（札幌市中央区大通西3丁目6 北海道新聞社北1条館1階）

【期間】令和5年1月7日（土）～9日（月・祝）

10. 表彰式

感染拡大防止の観点から令和4年度は表彰式を行わない

11. 作品返却

入選・選外作品とともに、令和元年度より奨励賞作品も展覧会後の返却とする

- ・上記作品は1月末日まで札幌市立旭小学校に保管。各園・学校ごとに引き取りにくる
- ・発送での返却を希望する場合は、応募の際に着払い用の伝票を同封する

12. 問い合わせ先

札幌市立北野台小学校 中川 治 TEL 011-882-5281 FAX 011-882-2792

～お知らせとお願い～

- ・お預かりした個人情報は本事業の用途以外に使用しません。
- ・奨励賞作品の著作権は北海道造形教育連盟に帰属するものとします。
- ・奨励賞作品は新聞紙上で氏名が公開されることを児童本人、保護者の方にご確認ください。
- ・自校で使用されている作品票等は剥がさなくても構いません。ただし、作品が入賞した場合、展示をしますので、台紙に貼る際に裏側に折り込ませていただきます。
- ・応募票の名前の書き間違いのないようにご確認ください。

# 北海道教育美術展 応募一覧表

学校名	市町村	学校 幼稚園・保育所・認定こども園			
住所	〒	TEL (     ) (     ) - (     ) FAX (     ) (     ) - (     )			
担当者					
作品返却の方法 <small>(いずれかに○をつけてください)</small>	直接引き取る ・ 発送を希望する ・ その他 (     ) <small>(※着払い伝票を同封してください)</small>				
学年別作品数					
幼稚園・保育所・認定こども園		小学校		中学校	
年少	点	1年	点	1年	点
		2年	点		
年中	点	3年	点	2年	点
		4年	点		
年長	点	5年	点	3年	点
		6年	点		

※入選の発表は、応募校宛に郵送でお知らせします。    ※出品作品数と応募一覧表の数の確認をお願いします。

----- 切り取り -----

## 北海道教育美術展 応募票

園・所・学校名			
題名			学 年
ふりがな			
名前			

- 応募票はコピーしてお使いください。
- 氏名は楷書で、必ずふり仮名をつけてください。
- この応募票の表記をもとに名簿や賞状を作成しますので、お間違えのないようお願いします。
- ※PC等の環境により、旧字体等に対応できないことがあります。ご了承ください。
- ※新聞紙面では、原則として、常用漢字表や人名漢字表の新字体(略字)を用いて掲載いたします。
- 作品裏側の右下に貼ってください。

題名も作者の大事な表現の一つです。審査の参考となりますので、題名は作者の思いでおつけください。

## 造形教育で求めるもの

造形教育連盟が主催する教育美術展では、授業の中で生まれた園児・児童・生徒のそれぞれのよさを見取っていきます。それぞれの発達段階にあった指導の下、思いにあふれ、表現の工夫を楽しみながら生まれた作品を審査します。

### ～審査のポイント～

審査にあたっては、作品の中から子どもたちと指導者のこころのつながりが見えることを大切にし、さらに文部科学省の学習指導要領をもとに、以下のような子どもの発達段階に応じた審査のポイントを設けています。

#### ○幼稚園・保育所・認定こども園

- ・子どもが描く線（のびやか、のびのびとした線）を大切にする。
- ・無理のない表現を読み取っていく。（教師の支援のほどよさ、題材の設定）

#### ○小学校1・2年

- ・「ここが描きたい。これが好き。」など対象への「思い入れ」を大切にする。
- ・低学年ならではの「想像の世界」を十分に楽しめているか。

#### ○小学校3・4年

- ・アイデアを膨らませ「ひらめく」楽しさ、新たな表現への挑戦などを大切にする。
- ・表し方のバランスなどの意識も向上していることを読み取っていく。

#### ○小学校5・6年

- ・試しながら想いを表すために技法を工夫することを大切にする。
- ・あくまでも「想いを実現するため」の技法であって、形だけの「手法指導」ではないか。

#### ○中学校

- ・主題を追求し、自分のもてる知識や技能を十分に活用、発揮しながら表現することを大切にする。
- ・表現の密度だけでなく、追求の過程を読み取りたい。

※既製の写真や作品を写しただけの表現は、著作権の観点から児童生徒の作品として出品することはできない。

※部活動・クラブ活動等の作品を出品することはできない。